

【会議録】

会 議 名	第2回港区フィルムコミッション運営業務委託事業候補者選考委員会
開 催 日 時	令和6年6月13日（木曜日）午前9時30分から午後10時30分まで
開 催 場 所	Microsoft Teams 会議
委 員 員	出席者 4名 上村委員長、木内副委員長、片山委員、岡野委員 欠席者 1名（小笹委員）
事 務 局	産業振興課 観光政策担当課長 産業振興課 シティプロモーション担当
会 議 次 第	1 開会 2 第1回選考委員会議事録概要について 3 第一次選考結果について 4 第二次選考について 5 閉会
配 付 資 料	（配布資料） 資料1 第1回港区フィルムコミッション運営業務委託事業候補者選考委員会議事録概要 資料2 港区フィルムコミッション運営業務委託事業候補者選考一次審査集計結果 資料3 第3回選考委員会スケジュール（案） 資料4 二次審査留意事項（案） 資料5 第二次審査採点基準表（案） 参考資料1 港区フィルムコミッション運営業務委託事業候補者募集要項 参考資料2 港区フィルムコミッション運営業務委託事業候補者選考基準 参考資料3 仕様書（案）
会議の結果及び主要な発言	
委員長	<p>（発言者）</p> <p>【1 開会】 （開会の挨拶） （事務局より配布資料の確認）</p> <p>本日は、一次審査の採点結果を確認し、二次審査に進出する事業者を選考します。なお、小笹委員については公務の都合で欠席となりますが、要綱の規定である過半数の委員の出席を満たしていることから、本日の選考委員会は開催といたします。事前の採点や講評等もいただいているため、こちらも有効とさせていただきます。</p> <p>【2 第1回選考委員会議事録概要について】 （事務局より資料1について説明）</p>

<p>委員長</p>	<p>説明は終わりました。ご意見、ご質問等がありますか。 (委員一同、異議なし) では、第1回選考委員会の議事録概要については、このとおりとします。</p> <p>【3 第一次選考結果について】 (事務局より資料2 (A事業者分) について説明)</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは審査に当たり、A事業者の評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお願いしたいと思います。</p>
<p>A委員</p>	<p>A事業者については、撮影ロケーションに応じて、細かくロケ地分類をしているため、高い検索性が提供されるのではないかと感じました。WEB サイトトップページに年間ロケ支援件数など数字が表示されており、登録制のエキストラやボランティアの方も応募しやすいのではないかと感じました。また、一般の方が撮影場所(聖地巡礼等)のロケ地検索をする場合のページがあってもいいのかもしれないと感じました。地域の魅力性については、港区だからストロングコンテンツがあるという内容に留まっていたため、少し低めにつけています。関係者の調整としては、かなりパイプがあるのかなという気がしたため、高評価としています。</p>
<p>B委員</p>	<p>総論的な講評にもなりますが、A事業者も含め全体的にホームページや発信の方に重点が置かれているような印象がありました。実際のロケ調整には特殊なノウハウも必要であるため、私はそのあたりを重点的に見る形で評価をしています。</p>
<p>C委員</p>	<p>まず評価した点としては、専任担当が2名、兼任担当が4名おり、業務の継続性を担保した体制が撮られていると感じました。また、映像制作者や関連業界の専門家とのインタビュー記事や制作事例を掲載し、閲覧につなげる工夫がなされていると感じました。区章として用いられている紫を基調にした、明るく楽しそうに感じられるWEB デザインになっていると感じたので、そういった点を評価しました。評価できなかった点としては、区内の周遊促進について、特段の言及がなかったため、評価を低めにしています。</p>
<p>D委員</p>	<p>A事業者は、週1回の打合せを行う等、課題に対してもある程度理解があるかと思われました。また、公募でエキストラを提供する点も評価できていると思います。ただ全体的に慣れていない部分が多くて、仕様書の中身をどこまでちゃんと理解されているのかな、という所は疑問に思ったので全体的に低い点数となっています。</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、各委員からの講評を踏まえ、A事業者の審査に当たっての意見交換をしていただければと思います。 特に委員間で2段階以上評価に差がある部分については、各委員の認識の齟齬や点</p>

	<p>数修正の有無を含めて、今一度ご確認をお願いします。 ご意見のある方は、挙手をお願いいたします。</p>
A委員	<p>企画提案の評価内容について、WEB サイトが映像制作者側向けの内容が中心になっており、一般の方の来訪意欲が高まる・区内周遊が促進される内容にはなっていないと感じましたが、皆様の評価としてはいかがでしたでしょうか。特に点数に影響するわけではないのですが、業界向けという印象を受けたので質問させていただきました。</p>
委員長	<p>今のA委員のご質問に対して、何かご意見のある方はいますか。確かに、全体的に区の事業趣旨に合っていないのではないかと思う部分もありました。</p>
A委員	<p>ありがとうございます。自分の点数と他の委員の皆様の点数に差があると感じたことからお伝えいたしました。</p>
委員長	<p>では特に点数の修正はなしでよろしいでしょうか。 (委員一同、異議なし)</p> <p>それでは、意見交換を踏まえ、A事業者の点数を決定とします。 次にB事業者の説明に進みます。事務局から説明をお願いします。 (事務局より資料2 (B事業者分) について説明)</p>
委員長	<p>B事業者の評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお願いしたいと思います。</p>
A委員	<p>海外の映像制作会社も撮影が増えており、英語を含む多言語の人材をバックオフィスに配置する等、海外のロケ隊にも対応できるところはポイントが高かったです。SNS インフルエンサーに撮影ルール、マナーの啓発も進めるとのことで、細かい所まで目が行き届いているという印象を受けました。映像制作者、区有施設関係者との情報のやりとりに関してとても具体性があり、調整、サポート体制がしっかりと構築されると感じました。また、月単位で進捗状況や課題を共有する予定で、開始当初は週単位で進捗状況を見ていくところや、メール、オンラインミーティングなど連絡手段ごとの内容の設定とも記載があり、ロケ撮影にあたり細かいサポート体制が整っているのではないかと感じました。</p> <p>企画提案の評価とは異なりますが、他の自治体のフィルムコミッションの経験があり、そのような業務に携わるスタッフが配置される予定のため、その経験を有効に活かせるのではないかと感じます。ロケ地を紹介する観光マップの作成と配布も予定しており、その情報を元に来訪者が増えることも予想できます。また、スタンプラリーの企画は、テーマ性を持たせないと周遊には繋がりにくいのではないかと感じましたが、全体的にきちんと整った内容になっていると思います。</p>

B委員	<p>具体性が非常に高い提案だと思いました。先ほどもご指摘がありましたが、他の自治体での経験や人的なリソースの重要度が非常に高い分野の業務であると思っています。本当に提案内容のスタッフが配置できるのかは問題意識を持っているところですが、本当に実行できる内容であれば、非常に実行性が高い提案であるため、高く評価をしています。</p>
C委員	<p>B事業者について、体制として実務経験を有する職員を配置しており、映像制作者、区の施設関係者、その他の関係者ごとに、開始時期や運用期に分けて、どのような支援を行っていくかという事についても、具体的に記載されていた点を評価しました。</p> <p>また区の周遊促進に関して、港区観光振興プランをしっかりと踏まえ、港区の強みを活かして、ブランド力強化の視点で提案内容が検討されていると感じたため、その点は評価をしました。</p> <p>各委員間で2段階以上の評価の差がある部分として、体制面について私が一番高く評価している部分もありますが、B事業者は評価できないポイントと感じた所は特段ありませんでした。</p>
D委員	<p>B事業者については、非常に専門性が高く、実績はあるかと感じました。全体的によくまとまっており、提案の具体性も高く、ロケ支援に対しての具体的な記載もあったと感じています。エキストラのロケサポート制度等もおもしろいと感じ、事業の開始時期としても早くから準備を進めていただけると感じて、全体的に高い点数としています。</p>
委員長	<p>各委員からの講評を踏まえ、B事業者の審査に当たっての意見交換をしていただければと思います。委員間の評価に2段階以上の差がある部分を中心にご確認ください、修正がある場合は、お申し出ください。</p>
C委員	<p>B事業者の体制において、将来受託するという条件に、現在別事業に従事している方を組み込むという記載について、どのように評価するか少し悩むところがありました。実際にこの体制を取ることができれば、経験もあり戦力になると思いますが、どのように考えればよいかを確認させていただきたいです。</p>
事務局	<p>プレゼンテーションの際に、実際に事業者に体制の実現可能性についてご質問をいただき、ご判断いただければと思います。</p> <p>体制の実現可能性については、事務局においても、現在別事業で働いている方が辞めてくるのかという部分は少し疑問もありました。</p> <p>仮に予定どおりの人員を配置するのが難しくなった場合にも、体制的に厳しくならず、同様の経験が豊富な方を配置していただく前提で、現状の事務局評価としています。</p>

C委員	<p>わかりました。ヒアリングの中で、提案の体制を組む可能性が十分あるのかどうか、しっかりと確認をさせていただきたいと思います。</p>
委員長	<p>他にご意見等ありますでしょうか。 特に点数の修正はなしでよろしいでしょうか。 (委員一同、異議なし)</p> <p>それでは、意見交換を踏まえ、B事業者の点数を決定とします。 次にC事業者の説明に進みます。事務局から説明をお願いします。 (事務局より資料2 (C事業者分) について説明)</p>
委員長	<p>C事業者の評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお願いしたいと思います。</p>
A委員	<p>従事者の配置等細かく設定されており、実現可否は別として、責任の所在はある程度明確となっていると感じました。SNS等で週1回以上の情報発信のスケジュールとありますが、どのように情報発信していくかの詳細が不明である点、バックアップ体制の中でも個人情報保護、事故対応等の安全対策に関する対策についての記述がなかった点は気になりました。業務担当者と港区との担当者間の情報共有等をどのように行うかも記載はなく、適宜報告するようになっており、この辺りも不安を感じました。映像制作者に要望のヒアリングを直接行い、ロケ先の提案力を高めるように取組む点は期待できると感じました。電源の確保、駐車場等の点から専門知識もあると感じられ、ロケ弁当等ワンストップで情報を手に入れられるのは画期的な企画であると思いました。シビックプライドの醸成、国内外からの区内周遊の促進、地域の賑わい創出等、フェーズに分けている点も興味深く感じました。映像関連会社からもロケ先情報を収集するとのことで、実現性は不明ですが、多くのロケ先をフィルムコミッションへの登録を目指す点、メタデータをWEBに蓄積する点は面白いですが、WEBサイトのイメージがざっくりとしており、この辺りは外注等されるのかなと思いながら拝見していました。マイナスな表現が多くなりましたが、相対的には高めな評価となっています。</p>
B委員	<p>取組むべき事項は網羅的に、非常にバランスよく抽出されており、平均点という印象でしたが、どのように進めていくのかという具体的な部分で、「この事業者でないと出来ない」と感じさせる内容がなかったと思っています。そういった印象を踏まえた評価としています。</p>
C委員	<p>相対的によくまとまっていたのかなという印象ですが、評価した点としては従事者の配置に関して、ロケ相談支援、WEBサイト、ロケ情報収集は緊急連絡窓口ごとに主担当・副担当を定めていて、業務が滞りなく遂行できる体制が考慮されていると</p>

	<p>考えました。また先ほどもありましたが、シビックプライドの醸成、国内外からの区内周遊促進、地域の賑わい創出につなげるための仕組みづくりについて、今後3年間の取組が検討されている点も評価できると考えました。特に不安な点、評価できない点については見受けられませんでした。</p>
D委員	<p>全体的にはまとまりがあって、事業の請負は可能かと見受けられました。メディアとのつながりも強そうな提案が多かったため、その辺りも頼もしく感じました。ただB事業者の具体的な提案と比べると、細かい部分の具体性が弱いと感じており、全体的にB事業者よりは低い点数となっています。</p>
委員長	<p>各委員からの講評を踏まえ、C事業者の審査に当たっての意見交換をしていただければと思います。委員間の評価に2段階以上の差がある部分を中心にご確認ください、修正がある場合は、お申し出ください。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>それでは、C事業者の点数を決定とします。 次にD事業者の説明に進みます。事務局から説明をお願いします。 (事務局より資料2(D事業者分)について説明)</p>
委員長	<p>D事業者の評価したポイントなど、各委員から順番に講評をお願いしたいと思います。</p>
A委員	<p>実施体制の危機管理体制について、社内でのやり取りのパスワードをつけるのみであり、個人情報保護の観点や事故対応等はあまり提示されていないという点で、低い点数をつけています。港区に関わる業績等はあるものの、港区の隠れた名所や魅力についてもSNS等で発信となっており、ロケ経験も豊富だとありますが提案力が弱いと感じました。放送局のプラットフォームを使用してPRの露出を増やすことも可能とありますが、ロケ地紹介に関して情報が集まり次第、写真入りのフライヤーを作成してイベント等で配布するとあり、映像制作者への提案とはターゲットがずれていると感じます。併せて、どのようにサポート調整するのかの記載もなく、情報等の収集に関する具体例が少なく、イメージが湧きづらいという印象であったため、低く評価をしています。</p>
B委員	<p>全体的に観光プロモーションの提案のように見えました。ロケを誘致するという観点からすると、内容的にも厳しく、どのように効果が出るのかもあまり見えなかったと感じました。提案内容からも、実務をあまり知らない印象を受けました。</p>
C委員	<p>他の3事業者に比べると、個別の提案内容について全体的に検討が十分でなく、具体性にも欠けていて、委託した業務をしっかりと実施できるのかという部分に疑問を持たざるを得ないレベルだと感じました。また、区内周遊促進にも言及されてい</p>

D委員	<p>ない点も含め、低く評価せざるを得ないというところでした。</p> <p>他の委員の皆さんと同様に、全体的に提案内容が弱く、レベルが低いと思いました。港区のことは知っているようにも感じられましたが、それをどのように活用して事業展開していくのか、その辺りの具体性も乏しく、残念だったと感じています。</p>
委員長	<p>各委員からの講評を踏まえ、D事業者の審査に当たっての意見交換をしていただければと思います。委員間の評価に2段階以上の差がある部分を中心にご確認いただき、修正がある場合は、お申し出ください。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>それでは、D事業者の点数を決定とします。</p> <p>以上で各事業者の採点結果に関する説明および意見交換が終了しました。他に修正等ありますでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>特段、点数の修正等はありませんでした。</p> <p>事務局の方から、改めて最終的な点数の発表をお願いします。</p>
事務局	<p>一次審査の合計点について、A事業者は509点、B事業者は722点、C事業者は565点、D事業者は374点となりました。</p> <p>A事業者、C事業者、D事業者は、参考資料2の選考基準でも示している、最低ラインの満点にあたる60%にあたる600点を超えていないことから、B事業者のみが一次審査通過となる形によろしいかも含めて、最終確認をいただければと思います。</p>
委員長	<p>一次審査の評価点数については、この点数で決定してよろしいでしょうか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>集計の結果、一次審査の順位は 1位 B事業者、2位 C事業者、3位 A事業者、4位 D事業者となりました。一次審査結果を踏まえると、選考基準として定めた最低ラインの目安である6割を超えているのは、B事業者1者のみです。以上から、B事業者1者のみを一次選考通過とすることについて、ご意見はございますか。</p> <p>(委員一同、異議なし)</p> <p>それでは、二次選考に進むのはB事業者の1者とします。</p>

<p>委員長</p>	<p>【4 第二次選考について】 （事務局 資料3について説明）</p> <p>資料3の説明は終わりました。プレゼンテーションと質疑応答の時間について、また、質疑応答の際に、事業者への想定質問事項を設けるかどうかについて検討したいと思います。想定質問として、事前に必ず聞きたい内容がある場合は、ご発言をお願いいたします。質問順についても、ご意見を申し上げます。 （委員一同、異議なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、第二次審査のプレゼンテーションの時間は15分、質疑応答の時間は15分、事前の想定質問はなし、質問者の順番は、今回と同様でよろしいでしょうか。 （委員一同、異議なし）</p> <p>続いて、「資料4 第二次審査の実施に関する留意事項（案）」及び「資料5 第二次審査採点基準表（案）」について、事務局から説明をお願いします。 （事務局 資料4・5について説明）</p>
<p>委員長</p>	<p>説明は終わりました。まず、「資料5 第二次審査採点基準表（案）」について、ご意見はありますか。 （委員一同、異議なし）</p> <p>では、資料5に関してはこのとおりとします。</p> <p>続いて、「資料4 第二次審査の実施に関する留意事項（案）」ですが、ご意見・ご質問はありますか。事業者の人数や資料の映写についてご確認をお願いいたします。 （委員一同、異議なし）</p>
<p>委員長</p>	<p>それでは、資料4についてはこのとおり決定とし、事業者の入場人数の制限はなし、プレゼンテーションの追加資料は認めない、補足資料を含む事前提出資料の映写は可能とします。</p> <p>【5 閉会】 （事務局より事務連絡） （委員長より閉会の挨拶）</p>